



毎日新聞湖北ブロック会 協賛
湖北ブロック会事務局(毎日新聞彦根城東販売所)
滋賀県彦根市地蔵町 120-105 TEL.0749-26-9673
制作/オフィスいしやま(毎日新聞大津販売)

湖北

長浜市は公式観光ウェブサ
イト&アプリ「どっこい長浜」
写真IIを今春から運用して
いる。観光客のニーズに応じ
たツアーや観光スポットなど
の情報を提供し、経路検索や
宿泊予約などが一括でできる
サービスになっている。英語、
中国語、韓国語に対応してお
り、利用や登録は無料。
長浜城や黒壁スクエアなど
定番の観光スポットのキーワ
ード検索に加え、「ながはま
グルメ」「お買い物」「イベン

ト」などでジャンル検索もで
きる。更に「湖魚料理」「鯖
寿司」「近江牛」など詳しい
サブジャンル検索も可能だ。
また、現在地から探す周辺ス
ポット検索機能を搭載したり、
宿泊施設や
遊び体験な
どの予約を
各種サイト
と連携した
りするなど
利便性を高
めている。



浅見宣義市長は「観光都市
長浜をデジタルの力で更に発
展させる取り組み。次世代の
旅を楽しんでもらいたい」と
話した。
【長浜通信部・長谷川隆広

長浜

市公式観光アプリ「どっこい長浜」
スポットやツアーを紹介

湖東

彦根

公式キャラクターの新イラスト
「ひこにゃん」と「いいのすけ」



彦根市は公式キャラクター

追加された「ひこにゃん」と「
いいのすけ」のイラストの一部

「ひこにゃん」と「いいのす
け」の商標使用可能なイラス
トを、それぞれ16点と4点追
加した。市は無料通信アプリ
「LINE」のスタンプ用など
に公開してきたイラストにつ
いて、昨年9月19日〜10月10
日にウェブ上でアンケートを
実施。376人から回答があ
り、人気の高かった図柄をリ
メイクして完成させた。
今回の追加で、商標使用で
きるひこにゃんは計44点(イ
ラスト32点、写真12点)、い

いのすけ計10点となった。ひ
こにゃんは「国宝・彦根城築
城400年祭」(2007年)
のキャラクターとして考案さ
れた。いいのすけは彦根藩に
召し抱えられた忍者の子孫と
して登場。彦根城の天守櫓
(やぐら)の下でひこにゃん
と偶然に出会ったという想定
になっている。
商標使用の問い合わせは同
市エンタテインメント課
(0749・30・6153)。
【彦根通信部・伊藤信司】

企画展「敦賀と北陸線」

写真や弁当掛け紙、模型など61点

長浜

3月に北陸新幹線敦賀駅が
開業したことを記念し企画展
「敦賀と北陸線」が長浜市北
船町の長浜鉄道スクエアで開
かれている。30日まで。期間
中無休。
1882年に開業した北陸
線(長浜―敦賀駅)の歴史を、
同館収蔵の資料でひもとく。
主に敦賀駅と長浜・米原駅間
にスポットを当てる。
写真や弁当掛け紙、模型な
ど61点を展示。旧中ノ郷―柳
ヶ瀬駅間の急な勾配を重連で
登るD51形蒸気機関車や貨物
列車が並ぶ敦賀駅構内の写真
(いずれも1957年)は、
当時の様子を物語る。北陸ト
ンネル開通記念封筒切手(62



中ノ郷―柳ヶ瀬駅間の登り勾配を重連で
挑むD51形蒸気機関車(1957年)
=長浜観光協会提供

年)、敦賀駅で販売された
「角鹿弁当」の掛け紙(85年)
なども並ぶ。
主催の長浜観光協会は「展
示資料から多彩な列車と鉄道
施設の歩み、鉄道が運ぶ文化
の豊かさを知ることができる」
としている。
【長浜通信部・長谷川隆広】

デジタル版1日乗車券

近江鉄道

彦根



デジタル乗車券 画面イメージ

40分午後5時20分
に同社鉄道営業課
(0749・22・3
303)へ。
【彦根通信部・伊
藤信司】

近江鉄道(本社・彦根市)
は全線1日乗車券「1デイス
マイルチケット」について、
スマートフォン利用のデジタ
ル版を導入したII写真。デジ
タル乗車券は金、土、日曜と
祝日限定で価格は900円
(小学生450円)。従来は
駅窓口か電車内で紙券を買う
必要があった。デジタル版で
はキャッシュレスで事前購入
もできる。
利用の流れは①スマホアプ

リ「RYDEPASS」をダウン
ロード②会員登録をして対象
乗車券を購入③「マイルチケッ
ト」タブから「利用開始をす
る」をタップ④「乗車券を見
せる」をタップして画面に乗
車券を表示―となる。クレ
ジットカードやGooglePay、
ApplePayで決済。これま
での紙券と同様、沿線施設で
各種割引、プレゼントなどの
特典も受けることができる。
問い合わせは平日午前8時